

7/8(金) 18:00~20:00

通常稽古

統率:戸田先生

参加卒業生:なし

欠席/遅刻/早退/見学:朴さん/磯野さん、玉木さん、加藤さん、村上さん、中根/なし/なし

内容

剣の構えの確認 二人一組

剣を畳に振り下ろす確認 二人一組

剣を一度離して握り直す稽古 二人一組

相手の正面を狙って剣を下ろす確認 二人一組

蹲踞の確認

蹲踞の構えで剣を振り下ろす稽古 二人一組

剣の素振り

杖の持ち替えの確認 二人一組

杖技Ⅰの4の動きの確認 二人一組

杖技ⅠとⅡの自主稽古 上級生

杖についての学び 一年生

杖技Ⅰ・Ⅱを通す 三人一組

審査会団体技を通す 二人一組

様々な護身術の確認 団体出場者

審査会団体の個別の技の確認 団体出場者

今日のポイント:指導で傷つくのではなく足していく

感想

こんにちは、二年の蓮尾です。四十八回目の部誌執筆となります。

蝮谷道場に集まって稽古をすることは春学期では本日が最後となりました。審査会が近づくとつれて大学合気道部の団体技を見ることが出来ました。少し私の団体技への思いを語らせてください。高校でも全く同じ技を団体技で行っていることは皆さんご存知かと思えます。高校二年の時には残念ながらメンバー外でしたが間近で観察をしているうちにそのような技があるのかなど、非常に興味深く感じていました。最高学年になると私にも団体出場ということを現実を感じるようになって、様々な受けの練習を稽古後に行っていました。同期は7人。最強の同期に恵まれたと思い出場枠を競いながら切磋琢磨して金賞に向かって思いは一つでした。叶わなかった皆の分、今年は小森に託します。失礼致します。

担当:蓮尾潤平